

人と自然が輝くまち

広
報

たてしな

2018. 12
[平成30年]

No.538

Index

- 姉妹都市のオレゴン市へ行ってきました！…… P2
- 除雪作業に皆さんの御理解とご協力をお願いします… P8
- マイナンバーカードをつくりませんか…………… P11
- 年末年始の業務について…………… P15
- 権現の湯からお知らせ…………… P21
- たてしな保育園の子どもたち…………… P24



立科町マスコットキャラクター
「しいなちゃん」

風の子広場

姉妹都市のオレゴン市へ 行ってきました！

～中学生のホームステイレポート～

2018年 中学生オレゴン市派遣事業

8月11日(土)～18日(土) 8日間

立科中学校2年生2名、3年生6名、引率者2名

●問合せ先

教育委員会 社会教育課 電話 88-8416



姉妹都市 オレゴン市での ホームステイに参加して

今井 菜々子

私は8月11日から7日間、立科町と姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州のオレゴン市へホームステイに行ってきました。このホームステイは、私にとって初めての海外であり、英会話力の向上と海外の文化を学べる大きなチャンスと考え、また、コミュニケーション能力の向上と国際的な視野をもっと広めたいという目標をもって臨みました。

出発日の朝は、大きな希望と期待、そして多少の不安を抱きながら初めての飛行機に搭乗しました。少し緊張しながら9時間ほどで無事ポートランド空港に到着すると、ホストファミリーに温かく迎えていただきました。私のホストファミリーのレックリング家は、お父さん、お母さん、9歳の息子さんレオ君の3人家族でした。

自己紹介をしレックリング家に到着すると、まずスーパーに連れて行って頂きました。日本のスーパーとは大きく違い、そのスケールの大きさには驚かされました。買い物をして家に帰り食事の支度を一緒にしました。学校の事やお互いの家族の事などをお料理しながら楽しく会話

することができました。3日目はレックリング家のお母さんの大規模な農場にみんなが集まり、バーベキューポットラックパーティーが催されました。ホストファミリーの皆さんが持ち寄ってくれたお料理はどれも大変美味しく、また当地の食文化も学ぶことができました。食後に私たちは日本の文化を英語で紹介しました。私はあやとりを紹介しました。英語で説明する事はすごく難しく大変でしたが、実技を見てもらいながら説明したことで、参加してくれた皆さんが東京タワーや富士山などが出来るようになりとても喜んでくれたのが大変嬉しく感激しました。そしていよいよ5日目は、とても楽しみにしていたポートランドの海岸（アメリカ西海岸）へ3家族で行きました。西海岸の海はこれまでに日本で見ただけのものに比べて、美しくて圧倒されてしまいました。4日目に行ったシルバーフォールズ州立公園のマルトノマ滝でも、オレゴンの自然の美しさとその迫力を目の当たりにでき、私にとってとても有意義な経験でした。

あつという間に7日間が過ぎてしまい、ホストファミリーとお別れする時はとても寂しい気持ちになりましたが、英語力をもっと向上させ、もう一度訪問したいという目標を持つことができました。私は今回のホームステイを通して多くの事

を学びました。特に言葉の壁はとても厚いと思っていたのですが、身振り、手振りや表情などを工夫することによって相手の心を考えながら意思の疎通を図れば結構難しくないという事が分かりました。そして、今回このような貴重な体験をさせてくださったすべての方に感謝し、この派遣事業で感じ、学んだ事をこれからの生活に活かしながら、将来の夢へ繋げていきたいと思えます。皆さん本当にありがとうございました。

オレゴンでの生活を 振り返って

今井 美緒

8月11日から一週間、私は姉妹都市のオレゴン市のホームステイを体験してきました。海外だけでなく、飛行機に乗るのも初めてだった私は、ちゃんとアメリカの生活に馴染めるだろうかと出発前日まで不安でいっぱいでした。でも、オレゴンに着くと、その素晴らしさと、ホストファミリーと過ごした時間の大切さに気付くことが出来ました。思い出は沢山ありますが、特に印象に残っていることを4つ書きます。

1つ目はホストファミリーとの生活です。私は一週間、レックリング家にお世話になりました。旦那さんのフレッドさ

ん、奥さんのトモコさん、8歳の男の子、レオ君との毎日はとても楽しいものでした。勤めている会社を紹介してもらったり、観光やショッピング、ランチなどに連れて行って頂いたり、ホストファミリーがこんなに尽くしてくれることは当たり前ではないので、すごくありがたいなと感じました。

2つ目は市内観光です。景色や建物の一つ一つが日本とは全然違いました。オレゴンのシボルのタワー、消防署・図書館なども見学しました。施設が充実していることに驚きました。その後、市役所を訪問し、市長さんのお話を聞き、プレゼントの交換をしました。

3つ目はウェルカムパーティーです。それぞれが料理を持ち寄る、ポットラック式で、好きなものをもって食べました。どれもおいしくてアメリカならではの食文化を体験できるとてもいい機会でした。ここでは、日本文化を紹介するスピーチも行われ、私は茶道を紹介しました。何人かの人にも体験してもらい、楽しんでもらって良かったです。最後には1人1人にプレゼントもありました。こんなに私たちを歓迎してくれるのは、オレゴンと立科町が築いてきた歴史のおかげであることを改めて実感しました。

最後は皆で行った、クラッカマス・カウんティフェアです。食べ物の屋台や移

動式の乗り物が数多くあり、とても大勢の人で賑わっていました。乗り物は少し怖かったけれど、日本とはまた違った楽しさを味わえました。お祭りの最後に口デオ競技を観ました。想像以上に激しく、ハラハラしましたがとても楽しかったです。会場のボルテージの上がり方も、ものすごかったです。

様々なことを体験した一週間を思い出すと、最終日のホストファミリーとの別れが本当に悲しかったです。出発前は『一週間も』と思っていたのが『一週間しか』に変わるほど素晴らしく、貴重な体験をしたんだなと思いました。一生懸命学んだ英語が通じたときは、勉強してよかったと心から思えました。私が今回オレゴン派遣事業に参加できたのは、多くの人の支えと協力があったからです。このことを当たり前だと思わず、今後の生活に何をどう活かすかしっかり考えていきたいです。今まで以上に英語の勉強に力を入れ、機会があったらまたオレゴンに行きたいと思います。最後に、今回の事業に協力していただいた皆様、本当にありがとうございました。



挑戦することによって多くのことを学べたオレゴン訪問

山浦 杏

私が、今回の事業で最も期待していたことは「コミュニケーション能力を養い、反応する力を身に付けられるようにすること」でした。実際にオレゴン市へ行ってみると、スピードの早い英会話や外の景色など英語ばかりの生活で、最初は自分の目標が達成されるのか不安になりました。ですが、日がたつにつれて自分が英語で会話している時間が増えていることに気が付きました。ウェルカムパーティーの時、私のホストファミリーの友人達3人と私を含む派遣生徒3人の会話が始まりました。今まで、ここまで多くの人と一緒に会話することは少なかったので、会話の内容を聞き取れるか心配でした。でも、この時には、十分とは言えませんが会話の内容を理解でき話が弾みました。今、考えてみると、ホストファミリー皆さんのサポートが大きかったのだと思います。ゆっくり発音してくれたら、英語の意味を日本語で示してくれたら、私にも分かるように話してくれました。おかげで自分でも話が出来るという自信ができました。本当にホストファミリーの皆さんには感謝しかありません。

これらのサポートのおかげで、最終日までに、オレゴン市の方々とコミュニケーションをとり相手の話に応じることができるようになり、目標を達成することができました。

次に、一番印象に残ったことは、6日目にあった、クラッカマス・カウんティフェアというお祭りです。アトラクションに乗ったり、ロデオを見たりしました。アトラクションに乗るにあたって、英会話は必要不可欠でしたが6日目にもなると慣れてきていたので、上手くコミュニケーションをとることができました。少しはしゃいで、アトラクションに乗り



すぎてしまい、乗り物酔いになりましたが楽しめました。ロデオでは、アメリカ人のノリの良さや日本との盛り上がり方の違いに驚きました。また、人生初のロデオに興奮しました。

今回のオレゴン市への訪問を通して、挑戦することはとても大事なことで改めて感じました。なぜなら、私がこの訪問中に色々なことに挑戦できたからこそ目標が達成出来たり、オレゴン市の方々の会話を楽しめたり出来たからです。この訪問に挑戦したことで、本当に多くの経験をすることが出来、そして自分も少しでも成長出来たということを感じました。これからも、挑戦することを大事にしていきたいです。

最後になりましたが、訪問するチャンスを与えてくださった関係者の皆様、本当にありがとうございました。

オレゴン市での一週間

笹井 雪菜

8月11日から8月18日までの1週間は、私にとっても充実したものになりました。始めに、オレゴン市派遣事業に申し込んだのは、アメリカに行ってみたくてという興味本位でした。運よく合格して、だんだん日にちが近づいてくると本当に

アメリカに行くのが現実かどうか不思議な気持ちになり、それと同時にとても不安になりました。しかし、実際にオレゴン市に行き、色々な体験をしているうちに、いつの間にかその不安は消えていました。

オレゴン市では、さまざまな経験を通して、得られたことがありました。

1つ目はアメリカの文化です。ホストファミリーに、ポートランドへ連れて行ってもらいましたが、とても陽気で楽しい雰囲気でした。マーケットやフェスティバルが開かれており、そこには様々な人々や物がありました。また、その後を訪れたオレゴン動物園は予想以上に大きな施設でした。ポットラックパーティーでは、自分達の好きなものを持ち合わせて、ホームパーティーをします。ここでは色々な人達とコミュニケーションをとることができて良い経験になりました。最終日に行ったクラッカマスカウンティフェアでは、生まれて初めてロデオを観ることができました。ロデオは、観ているところがハラハラしてしまうものでしたし、お祭り全体が賑やかで楽しいものでした。オレゴン市の経験から私が思ったことは、自由な文化だということです。色々な人々がいて、お互いが色々な考えを持ち、それを認め合っているからこそ自由な文化になるのだと思います。

ました。

2つ目は、人の温かさです。アメリカにいる全ての人がそのような人とは限りませんが、ホストファミリーの方々にはとても親切にしてもらいました。英語が伝わるようにゆっくり私に話しかけてくれたり、私の話す英語を理解しようとしてくれました。その気持ちは、とても嬉しかったです。そして彼らに出会えたことが、私の中で特別なものになりました。

オレゴン市派遣事業を通して、新しいものにたくさん触れることができました。このような機会をいただき、ありがとうございました。

オレゴン派遣事業を通して体験したこと

青木 涼千莉

立科町姉妹都市のオレゴン市へは、私の初めてのアメリカ旅行とホームステイでした。不安で一杯で、自分がこれまで学んできた英語力を使って上手に表現できるか心配でしたが、私を迎えてくださったライト家の皆さんはとても親切で私を助けてくれました。日本の生活とは違う部分がたくさんありましたが、日常の中で少しずつアメリカの生活に慣れることができました。



ホストファミリーとは多くの場所に行きました。1日目は水力をエネルギーに変える場所へ、2日目はビーチへ行き、ライト家の長女アレナと次女カリア、三女のアジソンと楽しく遊べました。滞在2日目には、自分から積極的にコミュニケーションをとりたいという気持ちが強くなり、英語が伝わるように単語を一つ一つ集めて、ジェスチャーもつけて表現したら、答えてくれ会話ができたのがうれしかったです。3日目の市内ツアーでは、図書館や消防署、博物館などを巡り記念写真を撮りました。その日の午後、レックリング牧場のバーベキューの夕食会の会場に持って行くクッキーをカリ

と一緒に作りました。材料や分量を英語で確かめることができ、楽しく焼くことができました。バーベキューでは私たちがそれぞれ日本の文化を発表し、私は日本から茶せんとお椀とお抹茶を持参し、友達と一緒に抹茶をたてました。オレゴンの人たちの前で実際にやって見せ、飲んでもらったり、体験してもらったことは良い文化交流になったと思います。他にも、4日目にはシルバーフォールズ州立公園やカーニバルも楽しみ、6日目にはカーニバルで馬の競争を見たり、動物を見たり、乗り物に乗ったりして楽しみました。



ライト家では、アレナ達がゲームに誘ってくれたり、一緒にテレビを見たり公園に行ったりして楽しく過ごせるようコミュニケーションをとってくれました。ホームステイの後半の頃、長女のアレナが誘ってくれ、外に行って庭にあるアスレチックと一緒に遊びました。この時に今までは自分から英語で楽しく会話できないと恥ずかしいと思っていたのですが、たとえうまくできなくても伝えたいと思ったので、素直に自分の言える範囲で話す努力ができたと思います。そして伝えようとすれば伝わるということに気付くことができました。

今回のオレゴン派遣事業に参加して、特に、ホームステイでは自分が今まで知らなかったアメリカの文化や食べ物や生活の様子を直接知ることができました。また相手とコミュニケーションをしたいと思ったら、言葉の違いを気にせず積極的に話してみることが大事なのだとわかりました。この体験を通して学んだことを今後の学校生活や将来の夢に向かって生かしていけると良いと思います。

姉妹都市オレゴン市 派遣事業報告

伊藤 彩貴

私がオレゴン派遣事業に応募したのは、

今まで学んできた英語を実際に活かしたいと思ったからです。滞在期間中、ホストファミリーと色々な場所に行き、様々な体験をすることができました。その中のいくつかを紹介します。

2日目に、アスカトリア・カラム塔という高い塔に行きました。長い階段を上る頂上の景色は遠くまで見渡せてとても素晴らしいかったです。3日目は、派遣生徒のみんなと一緒に、市役所・消防署・図書館など街を散策し、アメリカの町の風景を体感しました。市役所で市長さんの話を聞きましたが英語のスピードが速く聞き取れない部分があり残念でした。

その日の夜には、ホストファミリーやオレゴンの姉妹都市委員の方々が食べ物を持ち合い、盛大にバーベキューをしました。そこで私は、杏さん、菜々子さんとあやとりの遊び方のスピーチをしました。あやとりのひもを数人に配り、説明をしながら富士山、星、東京タワーを作りました。体験者が何とかがあやとりができるようになってよかったです。英語による説明は、緊張し最初はうまく伝えられず戸惑いましたが、3人で力を合わせることで伝わった様子で一安心しました。6

日目のお祭では、移動遊園地・動物園まで来ていて驚きました。たくさん乗り物に乗り、グルグル回る乗り物では絶叫できてとても楽しかったです。初めて見た

ロデオも大迫力で、アメリカの人たちは大人も子供もノリが良く、私もとても楽しくなりました。これらの他にも、ホストファミリーの家では、ジエンガなどのゲームをしたり、買い物に1ドルストアや、ショッピングモールなどに行きました。買い物では、自分から英語で「トレジャやPINKに行きたい」と伝えることができ嬉しかったです。

そして、ホストファミリーとお別れをする日がやってきました。とてもさみしい気持ちでいっぱいでした。ストラップなど、とてもかわいいたくさんさんのプレゼントとお手紙をもらいました。いよいよ空港ゲートで本当のお別れの時、ホストファミリーが涙を流してくれました。短い間でしたがとても思い出が詰まった1週間でした。最後のお別れは本当に悲しかったですが、ホストファミリーとハグしてからゲートをくぐりました。

今回の事業では学校や家庭では学べない事を学ぶ事が出来ました。町長さんや役場の関係者の皆様、学校の先生方、ホストファミリーの方々、両親の手助けでこのような機会を経験することができ、とても感謝しました。これからこの事業で学び成長した部分をより一層高めていき、立科町に貢献していきたいです。

オレゴン市派遣事業を終えて

小林 奏太

アメリカ、オレゴン州は、西海岸の北に位置します。山に囲まれ、西に進めば海もある。自然豊かなオレゴン市に僕たちは行ってきました。

一番困ったのは、ホストファミリーの方々との初めての挨拶です。どんな英語を使ってコミュニケーションをとればいいのかわかりませんでした。しかし、ホストファミリーの方々がわかりやすく、ゆっくりと話してくれたので良かったです。

ホストファミリーのジョイさんとブライアンさんとともにたくさんの場所に行きました。オレゴン州の中心部、ポートランドに行ったときは、ちょうど、ポートランドではお祭りが開かれ、屋台が並んでいました。日本の屋台と違って「遊ぶ、食べる」というよりは「日用品が買える」という感じでした。海にも出かけました。裸足でビーチを歩きました。すぐ近くにあった洋服店やゲームセンターにも連れてってもらいました。また、野球のバット工場にも行き、バットが作られる工程など貴重な体験をさせてもらいました。

オレゴン市の市役所や図書館、消防署などもまわりました。消防署では、消防車の中まで見せてくれました。その日の夜はバーベキューポットラックパーティーを全員で行いました。たくさんの人と英語で話せたのでとてもよかったです。また、パーティーの途中で書道についてのプレゼンテーションをやりました。あまり、受けはよくありませんでしたが、白地のうちわに「夏」と書いてもらい各家庭に持ち帰ってもらいました。

夜、就寝時間になると「明日は何があるのだろう」と考えながら眠りました。日本との違いや新しい発見がたくさんあった日々になりました。また、ネイティブの英語を聞いて聞き取れない自分の英語能力はまだまだであることがわかりました。もう一度、アメリカにいけるようにこれから頑張りたいです。

オレゴン市訪問で感じたこと

六川 響紀

私は、8月11日から8月18日までの8日間、アメリカのオレゴン市へ行きました。

アメリカはとても素晴らしい所でした。具体的にどのようなことかと言うと、まず1番目に全ての物が日本と比べて大き

いということでした。

例えば、自動車は日本の1・5倍から大きいもので2倍程ありました。他にも家や、川幅なども日本とは桁違いに大きかったです。自分は何故ここまで大きくなったのだろうと考えました。おそらくですが、元々アメリカ人は身長や、体の作りが日本人と比べて大きく、それに国土が大きいという理由が挙げられると、行ってみて思いました。

2つ目は、言葉についてです。今回アメリカへ行った時にまず思ったこととして、話し方が日本に比べてとてもわかりやすい、ということでした。使う英語は難しいものではありませんでした。Yes やNO、OKなどがとても多かったのですがとても感性豊かな言語だと思いました。例えば、晴れている時So beautiful day.と書いていました。直訳では、とても美しい日という風になりますが、確かに晴れている日は美しいです。なのでその言葉を聞いて、とても感動しました。アメリカ人は感性が素晴らしいなと思いました。

そして3つ目、これは自分がびっくりしたことですが、アメリカ人の感覚です。ちょっと出掛けよう、という時、日本人は距離にして5kmから20kmなど個人差はありますが、だいたいそのぐらいだと思

います。しかしアメリカ人はそのちょっと出掛けようが、距離にして100kmから150kmくらいが普通らしいのです。150kmといえば、新潟から山梨位の距離です。なので聞いた時自分はとてもびっくりしました。人の感覚というもの、環境によってこれほど違うのだなと思いました。

今回の派遣事業を通して、様々な文化に触れることができ、とても良かったと思っています。ありがとうございました。



年末の交通安全運動

交通安全

期間 12月1日(土)～31日(月)

スローガン

思いやり 乗せて信濃路 咲く笑顔

目的

年末は、夕暮れ時の歩行中・横断中の事故、交差点における事故が増えるほか、飲酒機会の増加や積雪・凍結による道路環境の悪化に伴う重大事故の発生が懸念されることから、町民のみなさんに交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を呼びかけ、交通事故防止の徹底を図ります。

運動の基本

子供と高齢者の交通事故防止

道路が凍結する季節です。特にお子さんや高齢者のみなさんは、時間に余裕を持ち、落ち着いて行動をすることで、交通事故を防止しましょう。

★「思いやり」を持って、子供と高齢者を交通事故から守りましょう。

★横断歩道や交差点では、車も人も、しっかりと安全確認しましょう。

★小さなお子さんから目と手と心を離さず、周囲の大人が見守りましょう。

★歩行者の皆さんは、「止まる・見る・目立つ」を徹底しましょう。

★ドライバーの皆さんは「指さし確認・早め点灯・シートベルト」を徹底しましょう。



運動の重点

夕暮れ時と夜間の交通事故防止

・暗くなると、運転者から歩行者が見えにくくなります。
・ライトの「早め点灯」と「夜間は原則上向きライト」にご協力ください。

飲酒運転の根絶

・飲酒運転四（し）ない運動
「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」「乗る人には飲ませない」「飲んだ人には運転させない」

重点以外のポイント

降雪や凍結により道路環境が悪くなる季節です。路面の状況や道路環境に応じた速度と運転操作で安全運転に努めましょう。

年末を迎え、何かと慌ただしくなりがちですが、車両の運転者・歩行者とも時間に余裕を持ち、落ち着いて安全に行動することで、交通事故を防止しましょう。

長野県交通事故相談所

長野県交通事故相談所では、専門の相談員が無料で相談に応じています。詳しいことはお近くの相談所にお問合せください。

相談所	所在地・電話番号	相談日	受付時間
長野相談所 (長野保健福祉事務所内)	長野市中御所岡田98-1 電話 026-235-7175	月曜日～金曜日 (年末年始及び祝休日を除く)	午前8時30分 ～ 午後5時15分
松本相談所 (松本合同庁舎内)	松本市大字島立1020 電話 0263-40-1949	※お願い	
飯田相談所 (飯田合同庁舎内)	飯田市追手町2-678 電話 0265-53-0429	面接相談を希望される場合は、事前に電話で予約をお願いします。	

除雪作業に皆様のご理解とご協力をお願いします

建設係

県、町では、それぞれ管理する道路の除雪や凍結防止剤の散布を行います。特に大雪となる状況での作業にあたっては皆様のご協力が必要です。円滑な除雪ができますよう一人一人の注意とご協力をお願いします。

豪雪時は外出を控えましょう

不要な外出は事故や渋滞の原因となります。

歩道及び出入口部分の除雪をお願いします

除雪作業後の雪の片付けにご協力をお願いします。

雪を道路に出すことは交通の妨げとなりますのでやめてください。

路上に突き出た木竹等の伐採・切除をしてください

降雪により木竹の枝が垂れ下がると、除雪作業や交通の妨げとなりますので、道路隣接地の樹木の適切な管理をお願いします。

災害意識を持ち続けましょう

気象情報に注意し、大雪に対する備えをしましょう。

チェーンの装着と安全運転に心がけましょう

路面状況に応じチェーン等装着するなど事故防止に努めましょう。

屋根からの落雪に注意しましょう

●お問合せ先

佐久建設事務所佐久北部事務所
維持管理課 電話 0267-63-3173
立科町役場
建設課 建設係 電話 0267-88-8409



各戸出入口の除雪にご協力を

自宅前の生活道路の除雪にご協力をお願いします。除雪車が通った後は各戸の出入口に雪が残ることがありますが、ご協力をお願いします。



除雪の際の路上駐車にご注意を

除雪作業の際に、路上駐車された車があると作業の妨げとなります。交通渋滞や事故につながる恐れもありますので路上駐車はやめましょう。

町議会12月定例会のお知らせ



12月定例会日程 (予定)

議会事務局

- 12月 6日(木) 本会議 (提案説明)
- 12月 7日(金) 本会議 (議案質疑・委員会付託)
- 12月10日(月) 本会議 (一般質問)
- 12月11日(火) 本会議 (一般質問)
- 12月13日(木) 社会文教建設常任委員会
- 12月14日(金) 総務経済常任委員会
- 12月18日(火) 本会議 (委員長報告・討論・採決)

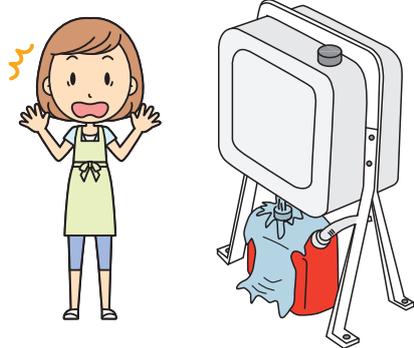
●本会議の日程の一部は、ケーブルテレビ (11ch) で生中継されます。

灯油の流出事故に注意しましょう！

環境保健係

冬期は暖房器具の使用に伴い、灯油の流出事故が多発します。灯油が河川等に流れ込むと、上下水道の汚染、農作物や魚類等の生態系に被害を与える恐れがあります。また、その回収は大変困難なものであり、環境汚染は免れません。

灯油の取り扱いについては、次の事項に十分注意いただき、事故を未然に防ぐことはもちろん、事故が発生した場合は、被害が拡大しないように、速やかに各関係機関へ通報をしましょう。



注意事項

- 冬期は灯油の使用頻度が増えますが、取り扱いに際しては、常に細心の注意を払う
- ホームタンクで灯油を貯蔵されている方は、バルブや配管に異常がないか、タンクの残量が異常に減っていないか、定期的に確認する
- ポリタンクなどに小分けするときは、決してその場を離れず、作業が終わったらバルブの全閉を必ず確認する
- 消防法に従い適正な防油堤を設置する
- 万が一、道路側溝や河川等に流出させてしまった場合は、消防署、役場町民課または佐久地方事務所環境課に、速やかに連絡する

連絡先

川西消防署

電話 0267-53-0119

立科町役場 町民課

電話 0267-88-8407

佐久地域振興局 環境課

電話 0267-63-3166

税務係

土地の地目変更、 建物の新增築等をされた方へ

固定資産税は、土地・家屋等の固定資産を所有している方に対して、1月1日現在の状況により課税されます。

以下の場合に該当する方は、役場税務係まで届出等をお願いします。

土地の地目変更や 用途変更をした場合

住宅地から住宅地以外に用途変更した場合、または住宅地以外の工場・倉庫等から住宅地に用途変更した場合には、長野地方税务局佐久支局での地目変更登記と、役場税務係に申告いただきますようお願いいたします。

(参考)

土地の地目を変更した場合は、不動産登記法により「その変更があった時から1ヶ月以内に、地目の変更登記を行わなければならない。」と定められています。

長野地方税务局佐久支局（電話 0267-67-2272）で登記手続きを行ってください。

建物を新築・増築、 または取り壊した場合

建物を新築・増築した時にはその翌年から課税の対象となり、取り壊した時にはその翌年から課税されなくなります。すでに届出いただいたもの、または税務係職員による家屋調査が済んだものを除き、本年中に建物を新築・増築した場合、または建物を取り壊した場合にはご連絡をお願いします。取壊しの場合は建物全体であるか一部であるかは問いません。

・建物を新築・増築した（建物の面積が増えた）

・建物を取り壊した（面積が減った）

・未登記の建物を売買・贈与・相続した
以上のような場合には、その都度届出をお願いします。



12月は、飲酒の機会が多くなる時期。これからもおいしくお酒を楽しむためには、自分が「どの程度のお酒でどんな状態になるか」を知っておくことが大切です。今回は、一般的に推奨されている飲酒量や飲み方についてお伝えします。

お酒の「適正飲酒量」って何？

お酒に含まれるアルコールの濃さは千差万別です。アルコールが体や精神に与える影響は、飲んだお酒の量ではなく、摂取した純アルコール量が基準になります。

厚生労働省が推進する国民健康づくり運動（健康日本21）では、「節度ある適度な飲酒量」は、**純アルコールにして1日平均20g程度**とされています。具体的にお酒の種類と量に例えると、次のとおりです。

- ★ビール……500ml（中瓶・ロング缶1本）
- ★焼酎……70ml（約1/3合）
- ★日本酒……160ml（1合弱）
- ★ワイン……200ml（ワイングラス約1.5杯）
- ★ウイスキー……60ml（シングル2杯）

※ただし、この量はあくまでも目安です。女性や高齢者、お酒に弱い方の場合は、上記より少ない量を考えると良いでしょう。

●適正飲酒の10ヶ条 自分や家族の健康を守るために、是非参考にしてみてください。

- ①談笑しながら楽しく飲むのが基本です
- ②食べながら適量範囲でゆっくりと
- ③強い酒、薄めて飲むのがおススメです
- ④作ろうよ 週に2日の休肝日
- ⑤やめようよ きりなく長い飲み続け
- ⑥許さない 他人への無理強い・イッキ飲み
- ⑦アルコール 薬と一緒に危険です
- ⑧飲まないで 妊娠中と授乳期は
- ⑨飲酒後の運動・入浴 要注意
- ⑩健診で定期検査を忘れずに



+ 「しない・させない・許さない 未成年者の飲酒と飲酒運転」

1日の食塩摂取量がわかる!? 尿中塩分測定体験者募集中!

私たちは、毎日の食事から体に必要なエネルギーや栄養素を摂取していますが、毎日の食事からとっているエネルギー量や食塩相当量を、皆さん承知していますか？また、自分に必要なエネルギーや食塩相当量の目標値をご存知でしょうか？

健康のため、「食べすぎ・飲みすぎに注意しましょう」とか「塩分のとりすぎに気をつけて」などと言われることが多くありますが、そもそも、塩分ってどれだけとっているの？と思っている方は多いはず。食事からとった塩分は9割以上が尿中に排出されるといわれているため、尿をとって測定するだけで簡単に調べることができます！

長野県で行っている県民健康・栄養調査の結果でも、目標値を超えている人が9割以上いるといわれている食塩摂取量。実際に体験してくださる方を募集しています！

- 対象者 立科町にお住まいの20歳以上の方ならどなたでも
3～10人くらいのグループ（家族もOK）でお申し込みください
5グループ募集中です
- 内容 早朝尿による尿中塩分測定と食事調査
結果を見ながらみんなで日頃の食生活について考えてみましょう
- お問合せ先 環境保健係 ☎ 88-8407 お気軽にどうぞ！



マイナンバーカードをつくりませんか？

住民係

マイナンバーカードがあれば……

- **住民票の写しや印鑑証明書、戸籍証明書**等をコンビニで取得できます。
いつでも → 朝6時30分から夜11時まで土日祝日
(年末年始やメンテナンス日を除く) もご利用いただけます。
どこでも → 全国の最寄りのコンビニで取得できます。
簡単に → コンビニに設置されているマルチコピー機から、簡単な操作で証明書の発行ができます。
- e-taxなどの電子申請に利用できます。
- 免許証などと同様に顔写真入りの公的身分証明書として使えます。
- マイナンバーの掲示と本人確認が同時にできます。



マイナンバーカードを作りませんか

マイナンバーカード(個人番号カード)は、表面に氏名、住所、生年月日、性別、本人の写真が表示され、裏面にマイナンバーが記載されたプラスチック製のカードです。本人確認のための身分証明書として利用できるほか、マイナンバーの提供を求められた際にも利用できます。カードのICチップに搭載された電子証明書を用いてe-tax(国税電子申告・納税システム)をはじめとした各種電子申請も使用することができます。

※申請から約3週間後にカードの受け取りについてのご案内を郵送しています。

- **発行手数料** 初回無料(電子証明書の発行手数料も無料)
- **有効期限** 20歳以上……発行日から申請者の10回目の誕生日まで
20歳未満……発行日から申請者の5回目の誕生日まで

※外国人の方は在留資格によって、有効期限が異なります。詳細はお問合せください。



マイナンバー

マイナンバーカード申請のお手伝いをしています(無料)

マイナンバーカードを希望する方へ、写真を撮ってカード申請のお手伝いをしています。個人番号カード交付申請書および身分証明書をお持ちください。

※町のタブレット端末で本人の写真を撮り、電子申請をサポート。

新しい風(町長コラム)

36

米村匠人

11月5日(月)、岐阜県高山市で開催された第8回平和首長会議国内加盟都市会議総会に出席しました。

「平和とは?」、「核兵器廃絶がなぜ必要なのか」、日本が経験した戦争の記憶が、戦後73年の時を過ぎ忘れ去られようとしている現実に想いを寄せ、未来へと語り継いで行く大切さを実感しました。

今年も8月6日に、原爆死没者への追悼とともに核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を願って平和記念式典が行われ、平和宣言が松井一實広島市長より全世界に向けて発表されました。あの真夏の日に起きた出来事を思い起こすことができる宣言の冒頭を皆さんにも読んでいただきたいと思います。

「73年前、今日と同じ月曜日。朝。広島には真夏の太陽が照りつけ、いつも通りの一日が始まろうとしていました。皆さん、あなたや大切な家族がここにいたらと想像しながら聞いてください。8時15分、目もくらむ一瞬の閃光。摂氏100万度を超える火の球からの強烈な放射線と熱線、そして猛烈な爆風。立ち昇ったきのこ雲の下で何の罪もない多くの命が奪われ、街は破壊し尽くされました。『熱いよう! 痛いよう!』潰れた家の下から母親に助けを求め叫ぶ子どもの声。『水を、水を下さい!』息絶え絶えの呻き声、唸り声。人が焦げる臭気の中、赤い肉をむき出しにして亡霊のごとくさまよう人々。随所で降った黒い雨。脳裏に焼きついた地獄絵図と放射線障害は、生き延びた被爆者の心身を蝕み続け、今なお苦悩の根源となっています。」

今一度、私達も平和の大切さ尊さを忘れ去られる前に、次の世代にも伝える事の重要性を再認識していきたいと考えています。

認知症初期集中支援チームがサポートします

認知症は、高齢になればなるほど発症するリスクは高まり、高齢化が進む現代では、年をとれば誰にでも起こりうる病気となっています。国は、日本の認知症患者数は2012年時点で約462万人（65歳以上の約7人に1人）と推計しており、その数は2025年には約700万人（65歳以上の約5人に1人）に増えると予想されています。認知症でお困りの方を支援するため、立科町では平成30年4月に「認知症初期集中支援チーム」を設置しました。認知症の早期の対応をお手伝いしますので、ぜひご相談ください。

認知症初期集中支援チームとは

認知症サポート医と医療と介護の専門職（保健師、作業療法士等）で構成される認知症の支援チームです。

主な支援の内容

認知症の方や認知症の疑いがある方、そのご家族を訪問し、困りごとや心配ごとなどを詳しくお伺いします。そのうえで、病院受診やサービス利用の支援、家族支援などを行います。

対象者

在宅で生活されている町内在住の40歳以上の方で、認知症の方や認知症と疑われる方

たとえばこんな時

- 以前に比べて忘れっぽくなったが、どこに相談してよいかわからない
- 家族が認知症かもしれないけれど、どう関わっていけばよいかわからない
- 医療機関へ行くことを進めているが、病院へ行くことや関わりを拒否している



相談連絡先

認知症でお困りになった時は、まずはお気軽に地域包括支援センターまでご相談ください。相談は無料、秘密は厳守いたします。

「あたまの体操教室」を開催しています

簡単な問題やレクリエーション、体操等を交え、無理なく楽しく脳トレを行う「あたまの体操教室」を月に1回開催しています。あたま・からだの運動不足な方、お時間を持って余している方など……お気軽にご参加ください！随時参加者を募集しています。

- 期 日 12月19日(水)、平成31年1月30日(水)、2月27日(水)
- 時 間 午前10時～11時30分
- 場 所 老人福祉センター 集会室
- 対象者 介護保険サービスを利用されていない概ね65歳以上の方
- 講 師 レクリエーションコーディネーター 大塚 寛美 先生
- お申込み・お問合せ先 地域包括支援センターまでご連絡ください



- お問合せ先 立科町地域包括支援センター（高齢者支援係内）電話 88-8418 有線 2311

「支え合い自ら輝く地域づくり」を目指して

10月26日に「平成30年度第2回地域ケア推進会議」を実施しました。

医療機関、たてしな“ずく”りの会、生活支援コーディネーター、介護事業所、学校、保育園、消防団、新聞店、町内企業の皆様にお集まりいただきました。

会議のテーマは第1回会議に引き続き、「地域での見守り」です。

立科町生活支援コーディネーターの内藤明香さんより各地区のふれあいネットワークの活動、独居高齢者等の訪問、社協のサロンについて報告がありました。

柳沢の芝間教男さんからは、柳沢部落・牛鹿区の防災マニュアルについて紹介がありました。

町からは、高齢者、重度の身体障害者に対する緊急通報装置費用の補助、立科町消防団・川西消防署の行方不明者等の捜索に対する活動基本体制、長和町で行われている認知症高齢者等見守りネットワーク事業について情報提供を行いました。

グループワークでは、「地区での見守り」について具体的なシステムや方法について話し合いました。

「近所（班単位）に誰が住んでいるのか把握する」「日常的に関わっている人(新聞・郵便・宅急便配達者、ごみ収集者、主治医、理美容、配食等)に安否確認してもらい、本人の変化に気づけるようにする」「個々が関心をもつ」「友人や地区の役員に声掛けしてもらい、イベントに参加する」「散歩に合わせ子供の登下校を見守る」「地区で勉強会やサロンの開催」をしていったらよいのではないかと意見がでました。

認知症の方の見守りについては「普段から空き家や裏庭、裏山を確認しておく」「洋服や下着に連絡先や名前を記入しておく」「企業などに声をかけておく」「見守りしていただける家や店を決めておく」とよいのではないかという意見もあがりました。

それぞれの立場から現在、行っている取組みや今後できそうなことについて意見交換ができました。

今回の意見をもとに町や地区単位で安心して暮らせるしくみをつくっていきたくて考えています。



ジェネリック医薬品を活用しましょう

ジェネリック医薬品は**低価格で提供できるお薬**です。活用することで医療費にかかるご家庭の負担を減らすことができます。

Q. ジェネリック医薬品って!?

A. 新薬と同じ有効成分で品質、効き目、安全性が同等なお薬です。

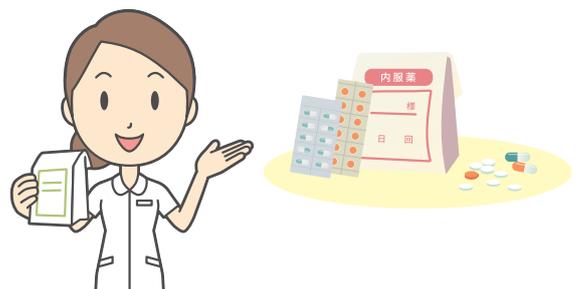
最初に作られた薬(先発医薬品：新薬)の特許が切れてから作られた薬をジェネリック医薬品（後発医薬品）といいます。

厚生労働大臣の承認や、国の基準、法律に基づき、製造・販売されているので安心して服用できます。

Q. ジェネリック医薬品のメリットは!?

A. ご家庭のお薬にかかる費用負担を減らせます。

新薬に比べ開発費が少ないため低価格で提供できるジェネリック医薬品に切り替えることは皆さんの自己負担額を減らし、全体の医療費削減に繋がります。ご利用につきましては、かかりつけの医療機関、薬剤師へご相談ください。



大人の風しん予防接種費用の一部を助成しています

環境保健係

町では、先天性風しん症候群の予防を目的として、風しん抗体価が低い妊娠を希望される女性と同居されている家族に対して、風しん予防接種費用の一部を助成しています。

対象者

町内に住所がある方で次のいずれかに該当する方
 ①妊娠を希望する女性で風しんの抗体価が低い方
 ②上記①の同居人で風しんの抗体価が低い方

助成額

1人に対していずれか1回限り
 ①風しんワクチン接種 3,000円
 ②風しん麻しん混合ワクチン接種 5,000円

- 申請には風しんの抗体価検査の結果が必要です。申請方法、判定基準については役場ホームページを確認いただくか、環境保健係までお問合せください。
- 助成の対象にならない場合も、心配な方は医療機関での抗体価検査をお勧めします。
- 風しん抗体価検査の費用は、助成していませんのでご注意ください。

抗体価検査のご案内

県内の保健所で風しん抗体価検査を無料で実施しています。
 ただし、対象者には条件があります。詳しくは佐久保健福祉事務所のホームページで確認してからお問合せください。

- お問合せ先 佐久保健福祉事務所 電話 0267-63-3164
 町民課環境保健係 電話 88-8407 有線 2311

寝たきり高齢者等の

高齢者支援係・福祉係

紙おむつ購入費を補助します

寝たきりや認知症の高齢者及び重度の心身障がい者等の皆さんを在宅で介護されている方の負担軽減を図るため、紙おむつの購入費の一部を予算の範囲内で補助します。

- 対象者と補助額 町内に住所を有する寝たきり高齢者等で、失禁状態が6ヶ月以上にわたっている者
 ※施設や病院等に入所（入院）期間中の紙おむつ購入費は対象になりません。
 詳細は次のとおりです。

対象者	補助限度額（予算の範囲内）
寝たきり高齢者（要介護3・4・5）	月額5,000円以内
認知症高齢者（認知症高齢者の自立度Ⅲa以上）	月額5,000円以内
重度心身障がい者（児）	月額5,000円以内
病気等の理由により常時失禁状態となる者 （病気等の理由により常時失禁状態にある要介護1・2の方）	月額2,500円以内

- 対象期間 平成30年1月から12月までの購入分
- 申請方法 役場町民課に申請用紙がありますので、対象期間の領収書（おむつ等の購入が明記されているもの）を添付の上、申請してください。
- 提出期限 **平成31年1月18日（金）まで（期限厳守）**
- お問合せ先 町民課 高齢者支援係 電話 88-8418 有線2311
 福祉係 電話 88-8405 有線2311

年末年始の業務について

年末年始の業務について、次のとおりお休み及び業務時間を変更させていただきます。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

社会体育・社会教育施設

次のとおり、お休みします。

- ・中央公民館並びに図書室
- ・人権センター
- ・こども未来館（児童館）
- ・権現山運動公園の全体育施設

●休館日 12月29日(土)～1月3日(木)

社会教育人権政策係

権現の湯

現在、大規模改修工事のため休館中です。

営業開始は、開館日が確定次第、有線、回覧板及びホームページ等でお知らせします。



権現の湯

ごみ収集日程

平成30年度環境衛生カレンダーのとおり、12月28日(金)可燃物の収集で終了します。1月の収集は、1月4日(金)可燃物の収集から開始します。

なお、川西清掃センターおよび粗大ごみ処分場への個人持込みは、次の期日までとします。

- 川西清掃センター（可燃・不燃・カン類）
12月28日(金) 午後4時まで
- 粗大ごみ処分場 12月28日(金) 午後4時まで

※1月の個人持込み開始は4日(金)から

環境保健係

火葬場（佐久平斎場）

- 休業日
1月1日(火)・3日(木)は休業いたします。
- 火葬受付
予約受付システムにて24時間予約可能です。
※1月1日・3日は、ペット火葬等の電話対応は
ありません。
佐久平斎場 電話 88-8321
- 死亡届受付
立科町役場 午前8時30分～午後5時15分
※死亡届受付の際は、事前に業者等に仮予約を依頼してからおこしください。

住民係

スマイル交通 年末年始運休便のお知らせ

西回り線

- 12月28日(金)～12月30日(日) 第1便運休
 - 12月31日(月)～1月2日(火) 全便運休
 - 1月3日(水) 第1・2便運休
 - 1月4日(木)～1月6日(土) 第1便運休
- ※第7便は現在運休中です。

東・南回り線

- 12月31日(月)・1月1日(火) 全便運休
- 第5便は現在運休中です。

シラカバ線

- 12月29日(土)～1月3日(木) 第1・6・7便運休
- 1月5日(土)・1月6日(日) 第1・6・7便運休

運行状況について

- ・西回り線：白樺観光タクシー 電話 56-3636
- ・東・南回り線：望月ハイヤー 電話 56-1153
- ・シラカバ線：東信観光バス 電話 53-5522

企画振興係

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時
電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)
- 立科町児童館/
午前 11時40分～午後1時30分
電話 56-0303 (直通)
有線 8889 (直通)

※予約をされる方は児童館または小・中学校の
教頭先生へご連絡をお願いします。

先人の至言から、「今年」を振り返る

～ 相次ぐ天災・人災におののいた平成30年～

立科町教育相談員 岩上起美男

9月1日の新聞各紙が、「中高生のネット依存」の実態を大きく報じました。病的なインターネット依存が疑われる中高生が5年間でほぼ倍増し、93万人に上るといふ衝撃的な内容でした。

この記事を読んで、老生は、全国の中高生650万人の7人に1人という人数に、この5年間における急増に、また、表面化した数字の7～8倍はその予兆的な現象が起こっているという「統計上の常識」が示す実態に、あらためて不安と危惧を覚えました。そして、このようなネット社会を構築した何者かに強い憤りを抱くと同時に、「当局発表」をそのまま報じ、子どものネット依存問題の核心に迫ろうとしない新聞報道をもどかしく思いました。

と申しますのは、日本は、自己責任メディアであるスマホを、規制らしい規制をせず、その有益性と有害性を判断する力も経験もなく、健康被害にも無頓着な子どもが、ほとんど無制限に持てるしくみを築いてしまったにもかかわらず、新聞報道の多くが、ネット依存の責任は利用者である中高生自身と保護者であり、インターネットの望ましい活用の仕方を目指す立場にある学校教育の問題である、という論調であったからです。

新聞各紙が、「中高生のネット依存」に関する厚生労働省研究班の発表内容に

伝え、次のような提言を載せたのです。

A新聞は、「治療体制の整備を急ぐ必要がある。」と報じました。

B新聞は、ある団体の、「ゲームに依存性はない。」という反発の声を紹介し、「スマホを取り上げるなどの手段には限界がある。最後は本人に気付いてもらい、(スマホ使用をやめるなどの)努力を促さなければならぬ。」という医療関係者の意見を載せました。

C新聞は、「ネットやゲームの使用が日常化した現在、依存を防ぐためには、教育を含む社会の幅広い対策が急務だ。」と書きました。

D新聞は、「未来を担う子どもたちに適切な対策がなされなければならぬ。」とし、「深夜は未成年がゲームにアクセスできないようにするなど、抜本的な解決策を模索しなければならぬ。」と説きました。そして、野外活動に取り組みキャンプやスマホ使用のルールを決めている事例を紹介しました。

E新聞は、「ネットの使い過ぎへの対策は始まったばかり。社会全体で適切な方法を考える必要がある。」という見解でした。

F新聞は、「文部科学省は、小中高校の学習指導要領の中でネット依存の問題を含む情報モラルについて、道徳などの各教科で扱うように定めている。中学1

年生には啓発リーフレットを配布するなどして歯止めをかけようとしている。だが、NPO法人『子どもとメディア』の清川輝基代表理事は、「ほぼ無策に近く、5年前の調査で依存者が約50万人と危険信号が出ていたのに、漫然と放置してきた責任は重い。」と指摘した。」と報じました。——ご記憶の方が多いと存じます。清川輝基氏は、平成22年10月、立科町青少年健全育成講演会で講演され、「電子映像メディアにどっぷり漬かっている日本の子どもは『絶滅危惧種』である。」と、警鐘を乱打しました。

確かに、各紙の提言を実践し、実現することは大切なのでしょう。しかし、それだけでは解決できない原因と背景がある、と思います。漫然と放置どころか、今日の「中高生のネット依存」を予見しながら、利用者自身の自己責任を隠れ蓑に、情報化を遮二無二推し進めてきた輩が必ずいると思われのです。

なぜなら、子どものネット依存の問題は、「人に優しく、より豊かで、より便利な社会を創る。」という名目を大義名分とする経済最優先の論理で築き上げられた今日の「情報化社会」に付随する副作用のような一現象であるからです。

既に、子どもたちの自覚や親御さんの監督、教師の指導、医療体制の整備だけでは食い止めることのできない巨大なシ

システムを構築し、常人の目の届かぬ暗部で蠢き、ほくそ笑んでいる輩の正体を突き止め、その(道義的? 政治的? 社会的?) 責任を問い、正さなければ、「中高生のネット依存」は、これからも悪化の一途をたどることでしょう。

国民的作家、司馬遼太郎(1923~1996)が、「これからの日本人は、真心を世界の人々に対して持つとともに、自分自身にも持たなければならぬ。」(昭和という国家)と説きました。

真心とは、私利私欲や邪念を捨てた、嘘偽りのない誠実な心です。

あの巨大な輩は、このような真心というものを持つていたのでしょか。世のため人のために、そして、未来を生きる子どもたちのために、私利私欲を捨て、誠実に「ネット社会」を築いたのでしょか。今、「中高生のネット依存」の問題を当事者として、どう受け止めているのでしょうか。あくまでも利用者の自己責任と言い張るのでしょうか。

小説家であり、「文藝春秋」を創刊し、「芥川賞」と「直木賞」を設立した菊池寛(1888~1948)が、「国家の権力が行使される場合は、一毫の非違も一点の疑惑も残らないようにして貰いたいものだ。」(「話の屑籠」)という至言を残しました。

今年、文書の改ざんや隠蔽、汚職など、政治と行政の場で起こった不祥事の数々には、明らかに非違も疑惑も不信も残りませんでした。にもかかわらず、「一点の非もない」、「担当者が付度してやったこと」、「不起訴処分になったのだから、何の問題もない」、「記憶にも記録にもない」で、その事実はない。」と煙に巻き、一向に正そうとしない一部の政治家や官僚は、この至言を嘔みしめるべきです。

しかしながら、文芸評論家、保田與重郎(1910~1981)が、「政治の低調を正す必要を考へながら、それをよくなし得ざることは、国民全体の怠慢といふべきである。」(「教育について」と述べたように、政治の問題は国民の問題です。「政治家が悪い。」と嘆いているだけでは解決に至りません。

残念ながら、老生には、その解決策を見出すことはできませんが、少なくとも、「この国民にして、この政府あり。」というイギリスの歴史家、カーライルの至言に耳を傾け、肝に銘じておくべきかと存じます。「政府の罪は、一国全体の犯罪である。」(トーマス・ペインイギリス出身の哲学者)からです。

平安貴族の日常を書き綴った世界最古の随筆文学「枕草子」は、千年の時代を越えて、現代でも多くの読者から支持

されているそうです。人の心は昔も今も変わらないと論じ、困難を乗り越える力を与えてくれるからです。

この「枕草子」の作者、清少納言(965?~1025?)は、一条天皇の中宮(皇后)、定子に女官(今、中学校で使われている歴史の教科書(帝国書院)には、「中宮定子の家庭教師」と記述されています。歴史は変わるものですが…)として仕えた才人で、「世間というものは、根も葉もない噂に尾ひれを付けて非難するが、くよくよしても仕方がない。正しいことは時間の流れが証明してくれる。私は、私の誠意を尽くすだけ。」という清廉な人物であったようです。

誠意とは、司馬遼太郎の説く「真心」と相通ずる心の持ち方ですが、今年(今年も?)、大人社会において、誠意の欠片もない出来事が相次ぎました。連日、何とも嘆かわしい事件や不正行為、嘘八百、責任逃れ、ごまかし、でたらめ、開き直りが新聞紙上を賑わしたのです。子どもたちの成長にとって「反面教師」のような、そのすべての当事者を、天地を揺るがすような大音声で、「少しは誠意を尽くせ!」と一喝したいところです。

今年、日本列島が地震や台風、集中豪雨、観測史上最高気温などの天災と異

常気象におののき、各地で何度も大きな災害に見舞われました。

司馬遼太郎は、「歴史の中の人々は、自然をおそれ、自然の力をあがめたが、近代になって、このような態度がゆらいだ。人間こそ、一番えらい存在だという思い上がった考えが頭をもたげたのだ。」(二十一世紀に生きる君たちへ)というメッセージも残しています。

老生には、自然を崇め、自然と共存することの大切さは理解できても、そのための具体的な方策については何も申し上げられません。しかし、7年前、あの東日本大震災と福島第一原発事故が起こった後も、日本が、自然を畏れず、人の生き方の基礎にあるものを変えようとしなかったことは残念でなりません。

事ほど左様に、先人の至言を通して、平成30年を振り返りますと、気が滅入るばかりです。子どもたちの問題のほとんどは大人に起因しているからです。しかし、かのボランティア、尾畠春夫さんの、「かけた情けは水に流せ。受けた恩は石(心)に刻め。」というひたむきで、温かく、ユーモア精神旺盛なお人となりと生き方が、それらの憂いや腹立たしさの多くを吹き飛ばしてくれました。

この日本には、まだまだ凄い人がいます……。

新着図書



「ことことこーこ」

阿川 佐和子 (著) 角川書店 (出版)

母 (ことこ) は認知症、自分 (こーこ) は離婚。でも、落ち込んだじゃいられない! 食べて、笑って、料理して…。年とともに変わりゆく親子の関係を、ユーモアと人情たっぷり描きだす。

「光の人」

今井 彰 (著) 文藝春秋 (出版)

激動の戦後、職も我欲もなげうって、1000人の孤児たちの命と未来を守りぬいた人がいた。実在の人物をモデルにした感動の物語。

「女子栄養大学栄養クリニックのさば水煮缶健康レシピ」

女子栄養大学栄養クリニック (著) 田中 明 (監修) アスコム (出版)

中性脂肪、コレステロールを下げ、血糖値、血圧を改善! ねぎ味噌さばそばろ、水菜とさば水煮缶の白和え、スープカレーなど、さばの水煮缶を使った簡単血液サラサラレシピを紹介する。

「こわめっこしましょ」

tupera tupera (さく) 絵本館 (出版)

ねえねえ「こわめっこ」しようよ。にこにこした顔の妖怪や魔女たちが、ページをめくると、ものすごくこわい顔に。泣いたら負けよ。思いつきこわい顔をして、妖怪たちに勝とう!

閉室のお知らせ

中央公民館並びに図書室は、下記のとおり、お休みします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

館内清掃 12月8日(土)

年末年始休業 12月28日(金)午後1時～
1月3日(木)

お知らせ

「ちゅうりっぷの会」による

乳幼児のためのおはなし会

日時 12月19日(水) 午前10時30分～

場所 中央公民館 視聴覚室

対象 未就園児

大型絵本・パネルシアターなど親子でお楽しみください!

図書室利用案内

開室時間

●月曜日～土曜日 午前9時30分～午後6時
(土曜日は午後5時)

●日曜日・祭日 午後1時～午後5時

*お一人 5冊まで 2週間借りられます

立科町公民館 (教育委員会 社会教育人権政策係) 電話 88-8417 有線 4000

第70回 人権週間

自由及び平和の基礎となる基本的人権を確保するため、世界の全ての人々と全ての国々とが達成すべき共通の基準として1948年(昭和23年)12月10日の国連総会において、「世界人権宣言」が採択されました。

国連は、世界人権宣言採択を記念して、採択日である12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に対し、人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。

日本でも12月4日から10日までの一週間を「人権週間」として、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重意識の普及高揚を図るため、全国各地で啓発活動が行われます。

当町では、一人ひとりの人権意識の向上を図ることを目的に、毎年各分館において「分館人権学習会」を開催し、人権問題に関するビデオを題材に参加者みんなで人権について考える機会を設けています。今年も9月から10月にかけて、町内全33分館で実施することができました。

また、「人権週間」に併せ人権教育の推進と啓発を図るため、12月1日(土)午後1時から、老人福祉センターにおいて「第41回人権を考える町民大会」を開催します。講師に元NHKアナウンサー・神職の、宮田修さんをお迎えし「こころを楽にする生き方」と題しご講演をいただきます。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。

21世紀は人権の世紀です。すべての人々の人権が尊重され、平和で明るい町づくりをみんなの力で実現しましょう。

地域おこし協力隊 奔走中、

企画振興係

● 農業振興担当、
熊谷進一です

神奈川県相模原市で行われた「潤水都市さがみはらフェスタ2018」に参加しました。

りんご三兄弟の次男と三男にあたる「シナノスイート」と「シナノゴールド」を車いっばいに積んで会場に向かいました。2日間の開催でしたが、持参したリンゴのほとんどが1日で売れてしまうほどの人気ぶりでした。また常連さんも多く「毎年楽しみにしてるよ」とか「昨年もここで（立科町ブースで）買ったよ」と何度も話してくれました。

秋は始まりから終わりまで、友好都市などのイベントが多くあり、リンゴを始めとしてお米・白菜や朝鮮人参など、心待ちにしているお客様がいて、立科町の作物は人気がある事が分かりました。

人気のある立科町の特産品をイベントに頼らないでお客様に手にとっていただける方法はないのかと、考えさせられる機会でした。

たてしな屋の圃場では、野沢菜を蒔きました。写真はまだ小さい頃のものですが、すくすくと育っています。小さな種から大きな野菜が生まれることに、改めて神秘を感じる季節でした。



結婚新生活支援事業補助金について

企画振興係

「結婚新生活支援事業補助金」は、立科町で結婚生活をスタートする方々を応援するため、新生活を始めるための費用を助成する制度です。

結婚をきっかけとした、新規の住宅賃貸費用または、中古住宅取得費用、および引越し費用が補助対象となり、最大で30万円まで交付します。

詳しい補助要件等は、お問い合わせください。

● お問合せ先 企画課 企画振興係 電話 88-8403 有線 2311



平成31年度

「地域発 元気づくり支援金」

企画振興係

制度の説明会が開催されます

地域づくりを実践する団体の皆さまが円滑にこの制度をご活用できるよう、説明会が開催されます。申し込みを検討中の団体の皆さまは、是非ご参加ください。

● 日 時 12月21日(金) 午後1時30分から3時30分まで

● 場 所 佐久水道企業団 大会議室

お問合せ先 佐久地域振興局 企画振興課企画振興係 電話 0267-63-3132
立科町 企画課企画振興係 電話 0267-88-8403



今年のテーマは ^{アップデート} 「UPDATE! エイズ治療のことHIV検査のこと」です

「HIV」とは

エイズの原因となるウイルスのことです。HIVに感染し、身体の免疫力が下がってくると、様々な病気にかかりやすくなり、エイズを発症します。

最近の様子

全国における平成29年1年間における新規HIV感染者報告は976件、感染に気付かずにエイズを発症して報告された新規エイズ患者報告数は413件でした。合計は1389件で、1日に約4人のペースで感染が広がっている計算になります。

治療について

治療法の進歩により、HIVは早期に治療を行うことにより、長期にわたって社会生活ができる感染症になりました。しかし、長野県でHIV・エイズと診断される方の約半数は自分が感染していることを知らず、エイズを発症し、病気が進行してから感染に気付くという状況にあります。自分に関係ないと思わず、性的接触をしたことがある人はぜひHIV検査を受けてみることをお勧めします。

一方で、HIVは性的接触以外の日常生活で感染する心配はありません。既に多くのHIV陽性者が地域で働き、学び生活しています。皆がHIV・エイズに関する正しい知識を持ち、HIV陽性者が社会で安心して生活できるような環境を整えることが重要です。

検査ができます！

エイズ検査・相談は無料・匿名で最寄の保健所等で行っています。心配な時は相談しましょう。

- 電話相談 随時（平日 午前8時30分～午後5時）
- お問合せ先 佐久保健福祉事務所（佐久保健所） 電話 0267-63-3164
- 検査 予約制



“レッドリボン”
エイズへの理解と支援の象徴

平成30年度 冬季自衛官等募集案内

1 陸上自衛隊高等工科学校生徒

（卒業後、中核隊員として活躍。防衛大、航空学生（海・空）合格者も例年多数発出！）

一般

- 資格 男子で中学校卒（見込み含）17歳未満の者
- 受付期間 平成30年11月1日（木）～平成31年1月7日（月）
- 1次試験 平成31年1月19日（土）

2 自衛官候補生

（自衛官になる最もベーシックなコース！）

- 資格 18歳以上33歳未満の者
（10月1日より、対象年齢が27歳未満から33歳未満に拡大されました。）
- 受付期間 年間を通じて行っています。
- 試験期日 平成30年12月8日（土）・9日（日）に予定



※資格等については、条件により異なります。詳しくは自衛官募集ホームページをご覧ください。自衛隊長野地方協力本部上田地域事務所（電話 0268-22-5267）までお問合せください。

難病等治療者の皆さんに通院費補助のお知らせ

福祉係

町では、国で定める特定疾患（小児慢性特定疾患を含む）・精神保健法により認定された精神障害や人工透析等の治療のため、医療機関に通院されている皆さんに通院交通費の一部を補助しています。

- 対象期間 平成30年1月～12月までの通院分
- 申請方法 役場福祉係窓口にて所定の用紙がありますので、医療機関の通院証明を受けて、申請してください。
- 提出期限 平成31年1月25日(金)まで（期限厳守）
- 留意事項 補助対象の疾患等についてはお問合せください。

●お問合せ先 町民課 福祉係 電話 88-8405 有線 2311

権現の湯からお知らせ

休館前は立科温泉権現の湯をご利用いただき、ありがとうございます。大規模改修によるリニューアル工事のため、ご不便をおかけしています。

リニューアルオープンに併せて、「改修費などの回収を除外した営業収支の黒字化」をこの事業の経営的な目標と位置づけ、収支の改善を目的に、大人の入館料を改定します。

●大人料金

区分	旧料金	新料金
入館券	400円	500円
11回券	4,000円	5,000円
50回券	15,500円	17,000円
100回券	26,000円	28,500円
200回券	42,000円	45,000円

※子ども料金の改定はありません。

なお、休館前にご購入いただいたプリペイドカードは追加料金なしで、そのままご利用いただけます。

また、プリペイドカードに表記されている有効期限は、休館期間分を延長してご利用いただけます。

ご不明な点は、開館時にフロントにお問い合わせください。

子ども見守り 教育委員会 ボランティア募集

子どもたちが登下校中で犯罪に巻き込まれる事件が全国で発生しています

立科町教育委員会では、通学路における児童・生徒の安全を守るため、子ども達の見守りに協力いただけるボランティアを募集しています。

毎日のウォーキング、犬の散歩時間に登下校の児童の見守りを行っていただくなど、できるときに、できる範囲の活動で結構です。

子どもたちの安全だけでなく、地域の安心・安全にもつながります。募集は随時おこなっていますので、多くの皆様のご協力をお願いします。



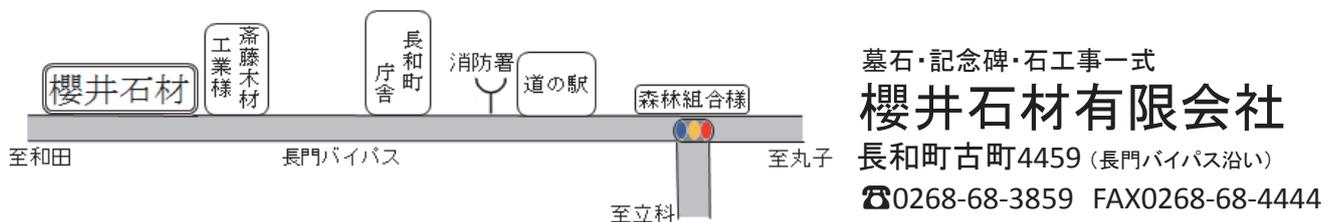
●連絡先・お問合せ先

立科町教育委員会 子育て教育係
電話 88-8415
有線 2311

お墓Q&A ◇各種ご質問にお答えしますので、お気軽にお問い合わせください。

Q. 後継者がいない場合、お墓はどうすればいいの？

A. 「永代供養墓」という霊園や寺院が管理・供養するものと、「共同墓」という同じ事情を持つ人々が集まり、その会員が供養してくれるものがあります。



立科町では、地域経済の活性化を図るため、民間企業等の広告を有料で掲載しています。《お問合せ先；企画課企画振興係》

町の未来を考える会 参加者を募集します

企画振興係

これから町は少子高齢化及び生産年齢人口の減少により、歳入では町税等の減収が一層見込まれ、歳出では社会保障関係経費や補助費等の増加に加え、公共施設の老朽化に伴う改修費用、建替え費用等、大きな財政支出が見込まれます。

そうした中、様々な切り口での町づくりを進めていくため、みなさんが普段感じている、立科町に対する意見を出し合い、町の未来について考える機会をつくります。

この会に参加していただける方を募集します。

- **募集期間** 12月3日(月)から12月20日(木)まで
- **応募資格**
 - ・ 満18歳以上の町内在住の方
 - ・ 1月から適宜開催予定の会に参加できること
- **応募方法**

企画課 企画振興係へお問合せください

お知らせ

INFORMATION 司法書士による

「空き家問題110番」
「もつ空き家は放置できない!?」
を開催(無料)

長野県青年司法書士協議会は、司法書士による空き家問題の電話相談会を実施いたします。

日時 12月16日(日) 午前10時～午後4時
電話番号 0120-448-788
(フリーダイヤル)

相談料 無料
相談例

- ・ 実家が空き家になって困っている。売る・貸す等は可能か。
- ・ まだ空き家ではないが、家を継ぐ者がいない。どうなるのか。
- ・ 空き家を放置しておく、固定資産税が上がるのか？
- ・ 空き家を相続したが、利活用の方法はあるか。
- ・ 空き家を処分したいが、いくらで売れるのか知りたい。など

INFORMATION 雪による事故に十分注意してください!

冬期の大雪により、県内では雪に関連する事故が多発しています。

屋根からの落雪や、除雪作業中の事故等に十分注意してください。

安全のために、次のことを心がけて除雪作業を行いましょ。

- ・ 作業は家族、となり近所にも声をかけ、必ず2人以上で!
- ・ 建物のまわりに雪を残して雪下ろしを!
- ・ 晴れの日ほど要注意! 屋根の雪がゆるんでいきます。
- ・ はしごの固定を忘れずに!
- ・ 除雪機の雪詰まりの取り除きは、必ずエンジンを切ってから!
- ・ 低い屋根でも油断は禁物!
- ・ 作業開始直後と疲れたころは、特に注意を!

お問合せ先

県庁危機管理防災課

電話 026-235-7184

INFORMATION ザワメキアート展2018開催 信州の障がいのある人の 表現とアール・ブリュット

障がいのある人が表現した作品に向き合ったとき、どこか心がザワザワとし、自分の感覚のどこかがくすぐられたり揺さぶられたり……。そんな、心が「ザワメク」作品展を開催します。

内容

- ・ 絵画など、およそ100点の展示
- ・ ギャラリートーク
- ・ 映画上映
- ・ スケジュール
- ・ 12月7日(金)～12月20日(木)
- ・ 12月21日(金)～23日(土)

場所 ホクト文化ホール

・ 平成31年2月21日(木)～23日(土)

場所 銀座NAGANO

観覧料 無料

※映画上映は別途入場料が必要

お問合せ先

信州ザワメキアート展2018

実行委員会事務局

電話 026-295-3441



皆様のご来館を
お待ちしております

12月・1月 行事予定 立科町児童館 こども未来館情報

教育委員会

※都合により内容等が変更となる場合がありますので、ご承知おきください。

詳しくは毎月発行しております、「ながよし広場だより」(未就園児向け)、「じどうかんだより」(小学生向け)をご覧ください。

ながよし広場

- ★対象：就園前のお子さんと保護者
- ★時間：午前10時30分～
- ★日程及び内容

12月 7日(金) ちびっこ広場	1月11日(金) ちびっこ広場
11日(火) ちびっこ広場	17日(木) 親子運動遊び
13日(木) 子育て講話	22日(火)
20日(木) 親子運動遊び	うたとリトミックの広場
21日(金) ちびっこ広場	25日(金) ちびっこ広場
25日(火) たまご広場	29日(火) たまご広場

文化伝承教室

- ★対象及び時間：小学生 午後3時30分～
- 【囲碁】★日程：12月 6日(木)・20日(木)
1月17日(木)
- 【将棋】★日程：12月12日(水)・26日(水)
1月 9日(水)・23日(水)

茶道教室(要予約)

- ★対象：小学生
- ★日時：1月19日(土) 午後2時～
- ★内容：茶道の礼儀作法を学びましょう

学習・スポーツ教室

- ★対象：小学生(登録児童のみ)
- ★場所と時間：立科小学校 午後3時～5時
- ★日程：12月 5日(水)・12日(水)・19日(水)
1月16日(水)・23日(水)・30日(水)
- ★内容：前半に学習アドバイザーの先生方に宿題や予習・復習等を教えていただき、後半のスポーツ教室で楽しみながら体を動かします。

ビーズ教室(要予約)

- ★対象：小学生(1年生～6年生)
- ★日時：1月26日(土) 午前10時～
- ★内容：ふわふわビーズのコサージュを作ろう

アートチャレンジ教室(要予約)

- ★対象：小学生
- ★内容及び日時
 - クリスマス製作 リボンリースを作ろう
12月 8日(土) 午後2時～
 - しめ縄作り 12月27日(木) 午後1時30分～
 - 書き初め 1月 7日(月) 午後1時30分～



わくわく教室

- ★対象及び時間：小学生 午後3時30分～
- ★日程及び内容
 - 12月 3日(月) グループホームを訪問しよう
 - 10日(月) クリスマスツリーを作ろう
 - 17日(月) サンタさんを作ろう
 - 1月21日(月) カルタ取りをしよう
 - 28日(月) 鬼のお面を作ろう

放課後子ども教室先生大募集

趣味や特技を生かして、子どもの遊びを豊かにしてくださる地域の皆さんを募っています。興味のある方は、児童館までご連絡ください。

児童館事業の様子

ながよし広場



ちびっこ広場(運動会)

放課後子ども教室



アートチャレンジ教室(縄文小屋を作ろう)

たてしな保育園の子どもたち



ひよこ1組

避難訓練で大きな消防車を見たよ！放水も見せてもらってニコニコの子どもたちでした♪



ひよこ2組

秋の遠足で、風の子広場までみんなで歩いて行きました。芝生の上でおやつを食べたりすべり台をしたりして、楽しく過ごしてきました。



年長組

運動あそびの真也先生と東御市の『四季の森』にあそびに行ったよ!!
“見て・聞いて・感じて・味わって” 思い切りあそぶことができました☆



あひる組

毎月専門の先生と一緒に運動あそびを楽しんでいます。ボールを追いかけて、鉄棒に挑戦したりしています。



年少組

避難訓練で消防自動車を見学させてもらったよ！大きくなったたら消防士さんになりたいな☆



年中組

アイスパークでカーリングを見たよ。大きな会場にビックリ!!
いつかカーリングをやってみたいな～♪





白樺高原
便り

白樺高原総合
観光センター

スキー場オープン迫る!! 12月8日(土) (予定)

白樺高原のウィンターシーズンがスタートします。白樺高原国際スキー場、しらかば2in1スキー場はオープニングイベントをはじめ、今シーズンも各種イベントが盛りだくさんです!

ご家族やお友達と一緒にぜひ遊びに来てください。

イベント情報

クリスマスサービス

12月22日(土)・23日(日)

サンタクロースから来場したお子様へプレゼント

お楽しみダーツ大会

ダーツを投げて立科町の特産品をゲット!

先着300名様限定!

■白樺高原国際スキー場 1月27日(日)

■しらかば2in1スキー場 2月17日(日)

スキー場感謝祭

3月21日(木・祝)

リフト1日券購入者を対象に抽選会

白樺高原国際スキー場・しらかば2in1スキー場にて開催!!

雪の日! シーズン券プレゼント

2月23日(土)・24日(日)

抽選で来シーズンのシーズン券をプレゼント!

詳しくはスキー場HPで!

各スキー場ホームページ

●白樺高原国際スキー場

<http://www.shirakaba-ski.jp/>

●しらかば2in1スキー場

<http://www.2in1.jp/>

お得情報

町民優待リフト券

区分	平日	土・日・祝日 年末年始(12/28~1/6)	備考
中学生以下	無料	800円	
高校生	1,000円	1,000円	学生証提示
大人	1,000円	2,000円	住所証明提示

※販売窓口 両スキー場とも販売窓口は各発券所にて承ります。

※町内居住確認がとれない場合、優待リフト券を発券できないこともありますので、必ず町内居住確認がとれるものをお持ちください。

町民共通シーズン券 顔写真入り 両スキー場共通

区分	料金	備考
中学生以下	7,200円	中学生まで
高校生	10,000円	町外の蓼科高校生も購入可(学生証提示)
大人(シニア含む)	20,000円	施設シーズン券を除く

※販売窓口

- ・白樺高原総合観光センター インフォメーション
- ・しらかば2in1スキー場総合管理センター
- ・中学生以下のみ役場教育委員会で受け渡しできます。
- ・町内居住証明のご提示をお願い致します。

スキーこどもの日

毎月第3日曜日 小学生以下

リフト1日券無料(団体対象外)



保育園・小中学校給食 「地域食材の日」

保育園・小中学校の給食は、地元でとれたものを地元で食べる「地産地消」を心がけています。

また、地域の食材を活用し「季節のものを大事にいただく」「農畜産業や環境に関心を持つ」など給食を通して食育の取組みも行っています。

今年も10月19日(金)を「地域食材の日」とし、保育園・小中学校統一献立の蓼科牛を使った牛丼などをおいしく食べました。



中山道ウォーキング開催

10月21日(日)、さわやかな秋晴れの中「たてしなの中山道を歩く」実行委員会主催による、第10回中山道ウォーキングinたてしなが開催され、119名の皆様にご参加いただきました。参加者の皆様は町区、茂田井区、上房地区の皆さんの多彩なおもてなしを受け、昼食には和宮御膳に舌鼓をうち、中山道の歴史・文化の説明を聞きながら、ウォーキングをお楽しみいただきました。



よい歯の表彰式が行われました

今回の表彰式では平成30年5月・8月の3歳児健康診査において虫歯のなかったお子さん11名が表彰対象者となりました。受診されたお子さんすべてに虫歯のない状態でした。

10月29日(月)の表彰式には、11名のお子さんとその保護者の方が出席され、米村町長から表彰状と記念品、お祝いの言葉が贈られました。

これからも、お子さんの成長を感じながら、親子で歯みがきの習慣を大切にしていっていただきたいと思います。また、規則正しい生活習慣とバランスのとれた食生活で、いつまでも丈夫な歯を維持していけるといいですね。

12月中役場入り口正面において、表彰を受けられた方の集合写真と保護者の方からのコメントが展示してありますので、ご覧ください。



第46回立科町文化展

11月2日～4日に中央公民館において立科町文化展を開催しました。

今年も町内の創作グループをはじめ、小中学生、友好都市愛川町押花協会の皆様などからたくさんの作品を出展いただきました。

また、恒例になりました貴船会によるお抹茶のサービスに、今年は蓼科高校茶華道部の生徒さんも加わり、日頃の練習成果を発揮されていました。

この3日間で大勢の方にご来館いただき、会場は大変賑やかでした。

ご協力いただいた皆さまに感謝を申し上げますと共に、今後とも公民館事業へのご協力をお願いします。



塗装ボランティア実施

11月10日(土)に立科小学校で、佐久広告塗装事業協同組合の皆さんによる塗装ボランティア活動が実施されました。経年で色褪せた玄関の枠組や床タイル上の表示文字など、きれいに塗装していただき児童も大変喜んでます。

尚、組合では毎年佐久管内の市町村を回り、ボランティアで塗装活動をされているそうです。皆さんの活動に感謝申し上げます。



12月町民カレンダー

行事予定		保 健
1	土	年末の交通安全運動（～31日） 第41回人権を考える町民大会
4	火	2歳児おやこ教室 (H28.7月～H28.11月生)
8	土	わら細工・お手玉づくりを楽しむ会 スキー場オープン (白樺高原国際・しらかば2in1)
12	水	赤ちゃん相談室（2か月の会 H30.9月生）
15	土	クリスマスケーキを作ろう
18	火	ダイエット教室①

12月の納税

- 町県民税（第4期）
- 国民健康保険税（第7期）
- 介護保険料：普通徴収（第9期）
- 後期高齢者医療保険料（第6期）

各種相談日

● 結婚情報センター相談会

12月8日(出)
午後1時30分～3時30分
場所：老人福祉センター 機能訓練室
◎ 立科町社会福祉協議会
電話 56-1825

● 無料法律相談

12月21日(金)
午後1時30分～4時30分
場所：老人福祉センター
相談員：土屋文男弁護士
浦野喜芳心配ごと相談員
◎ 立科町社会福祉協議会
電話 56-1825



連絡先

立科町役場 電話 0267-56-2311(代表) 有線 2311
FAX 0267-56-2310

	電話	有線
白樺高原総合観光センター	0267-55-6201	
中央公民館（事務室）	0267-88-8417	4000
たてしな保育園	0267-56-0022	2100
こども未来館（児童館）	0267-56-0248	8888
老人福祉センター	0267-56-1825	4091
立科温泉 権現の湯	0267-56-0606	4126

町のデータ10月 10月1日～10月31日の状況

人口 11月1日現在（10月31日届出まで） ()内は前月比

人口	7,192 (+9)	出生	3
男	3,575 (+5)	死亡	9
女	3,617 (+4)	転入	23
世帯数	2,827 (+3)	転出	8

気象

		今年	平年値
気温	平均	13.2℃	11.8℃
	最高極日	28.9℃/6日	28.5℃/H11
	最低極日	-0.6℃/31日	-3.4℃/H5
降水量		44.0mm	100.4mm
降水量(1～8月)		999.5mm	966.2mm
日照時間		174.4時間	155.0時間

救急

	火災		火災	
	出動件数	年間累計	発生件数	年間累計
交通事故	2	31	建物火災	0
その他	36	383	その他	0
合計	38	414	合計	0

休日緊急当番医

● 午前9時～午後5時
(歯科 午前9時～正午)

2	日	柳澤医院	立科町	0267-56-1045
		須江医院	小諸市	0267-22-2060
		小岩井整形外科	小諸市	0267-26-6788
		すみだクリニック	佐久市本新町	0267-62-7122
		鈴木歯科医院	御代田町	0267-32-6480
9	日	小諸南城クリニック	小諸市	0267-26-5222
		柳橋脳神経外科	小諸市	0267-23-6131
		みまき温泉診療所	東御市北御牧	0268-61-6002
		てらおかクリニック	佐久市浅科	0267-51-5222
		堀籠歯科医院	小諸市	0267-23-0575
16	日	高橋内科医院	小諸市	0267-23-8110
		由井医院	小諸市	0267-22-0327
		たばたクリニック	佐久市平賀	0267-63-2821
		山口歯科医院西小諸診療所	小諸市	0267-24-8148
23	日	甘利医院わだ	小諸市	0267-26-5500
		あさまコスモクリニック	佐久市長土呂	0267-66-7701
		中山歯科クリニック	御代田町	0267-32-2000
24	月	ひかり医院	小諸市	0267-22-8878
		うすだ医院	小諸市	0267-22-0483
		佐久心臓血管クリニック	佐久市岩村田	0267-67-0022
		関歯科クリニック	小諸市	0267-25-3456
30	日	矢島医院	小諸市	0267-22-8148
		桜井クリニック	小諸市	0267-26-1188
		岡田医院	佐久市望月	0267-53-2123
		佐々木歯科医院	御代田町	0267-32-3938
31	月	小諸病院	小諸市	0267-22-0250
		武重医院	小諸市	0267-22-0171
		川西赤十字病院	佐久市望月	0267-53-3011
		山浦歯科医院	立科町	0267-56-1140

緊急当番医については、予告なく変更される場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上、受診してください。休日・夜間における医療機関等の情報提供 ナビダイヤル 0570-08-8199

